

# 木協通信

第70号  
発行年月日  
令和2年6月1日  
日田市大字東有田  
字新山2776-6  
日田木材協同組合  
TEL24-2167



## ★日田木材協同組合百年を語る

筏の組み方については参考までに日田林業発達史の記事を紹介しよう。  
まず、河岸の平地に二本の枕を横にし、同一長さの材種を取り揃えて、枕に直角に末口と元口を交互に中が平均するように並べ、材の大きさによっては二段三段と積み重ね、大丸太であれば一列にするが小丸太なら二段三段とする。但し、両端に部分はいつも中央部より薄くする必要があり、大丸太の場合は端に小丸太または押角を組み合わせる。筏の中は材木の大小を問わず六尺四、五寸を標準とする。これは川巾の關係のためである。

材を並べ終わると両口から一尺位のところを「かずら」で二重三重に回して堅く結束する、これを「ズーノウ」と呼ぶ。

そうして更に先端が刃状に尖った長さ三尺の木製のこね俵で三本ないし四本宛位の間隔をおいて材の間を押し開き、「かずら」で上側と下側「ズーノウ」を堅く結びつけ、全体の結束を鞏固にする。これで一桁の筏が出来上がった訳で、できあがると二本の枕を起こして水中に滑り込ませてつなぎ、同様にしてできた四桁の筏を縦に並べ、端から約五寸位のところに経三―四寸の材を差し渡し、これと筏を「かずら」で堅く結びつけ、筏が離れないようにする。

一桁の筏ができるとそれに一人の筏乗りがつく、通常四桁の筏が一組になって川を下る。  
この筏組と筏流しの仕事をやる者が筏師と呼ばれ、大概素材業者や製材業者の専属で、仕事は請負いであった。

次号へ続く



## ★第71回日田木材協同組合通常総会

総会挨拶 理事長 瀬戸亨 一郎

まず今年の総会が、新型コロナウイルス感染症対策のためこのような開催形式になりましたこととお断りいたします。

過去に経験したことのない感染症による自粛要請が続いており、それに伴い組合活動も制約下での行動をとらざるを得ない現状がございます。

昨年度の組合事業は、組合員の皆様のおかげで順調に推移して参りました。特に原木市場事業におきましては、計画以上の実績を上げることができ、製品販売や資材販売は、期末に少し下振れましたが、全ての事業におきまして黒字化できましたことを大変うれしく思います。職員も少数ながら役割分担をしっかりと果たしてくれましたことに、感謝申し上げます。

一昨年実施しました移転に伴う費用も、今回の不動産取得税をもちまして一段落いたしました。予定しておりました賃貸収入も計画通りに推移しております。

また、懸案となっておりました恵良土場の一部は、県土木事務所に臨時的に土砂置場として賃貸する予定でございます。

今年度は、昨年に引き続き労働安全対策にしっかりと取り組むとともに、コロナ感染者を出さないことにも配慮しなくてはなりません。

また、コロナの影響が木材需給にどのような影響を与えるか、全く分からない状態でございますが、行政のご指導を仰ぎながら最小限の影響にとどめたいと思っております。

コロナ対策といたしましては、県内林業団体とともに大分県へ、日田商工会議所を通じて日田市へ要望書を提出したところでございます。

コロナ禍を必要以上に恐れてはいけません、その対策もできることから行わなければなりません。行政もいろいろなコロナ対策を次々に出される予定だと思います。その情報提供を逐次行っていきたくと考えます。

日田木協としては、今後伸びると期待される非住宅や輸出の分野へ、厳しい環境ではありますが、少しでも展開できればと考えております。

コロナ禍も永遠に続くわけではございませんし、コロナ後の業界がどのような姿になっているかわかりませんが、ただ不安視するだけでなく、輸入材から国産材への回帰のチャンスとして前向きにとらえることも大事かと思っております。

まずは、一日も早いコロナ禍の収束と需要回復を願ってやみません。  
いずれにしましても、今年度は大変厳しい組合運営が予想されますが、引き続き組合員の皆様のご協力をお願いし、総会に際してのご挨拶に代えさせていただきます。



【理事長挨拶】

【副理事長の議事進行】

## ★春の優良市

この度の「春の優良市」は、新型コロナウイルス感染症対策として、原木協の原木市場行動指針の、「二人一人が、感染拡大防止に最善を尽くす」「3密をつくらない」「密閉空間・密集場所・密接場面」ことに基づき、開市の際には、開会式やご挨拶を控えさせていただきました。

今回の市況はコロナウイルスの影響もあり、杉4 m14、16 cm目直材でmあたり7百円から千円程度の値下げ。但し24 cm直材は伸値でmあたり5百円値を戻しています。4 m曲材は応札鈍く軒並み弱めの相場でした。杉3 m程・中目直材は小幅で値を下げるが応札は良好でした。桧4 mは大幅下落なうえ、直・曲で値差がある為不安材料です。

取扱い材積・・・〇六七・六七八 m  
取扱い金額・・・九、四二七、八〇五円  
平均単価・・・八、八三〇円

## ★お知らせ

### ○令和2年度木づかい促進事業

新型コロナウイルス対策により、リフォームの補助金が増額されました。また、利用された方も再度利用出来る様になった為か、リフォームの受付は、好評です。

5月30日までの受付状況は、  
新築・・・24棟 予定65棟分  
リフォーム・・・70棟 予定100棟分  
※総予算終了まで受付致します。

事務局 日田木材協同組合 小関・清竹

### ○労働災害

5月23日に、福岡県那珂川市の山林で伐木作業中に死亡事故が発生しました。木材製造業の方々も、あらためて安全な作業の確認をお願い致します。